6 救助・警防業務の状況



【架空送電設備における高所救助訓練風景】

東京電力パワーグリッド株式会社との合同訓練 岳南建設株式会社研修センターにて

救助・警防業務の概要

令和5年中の管轄地域における救助出動件数は147件、救助人員は98人であった。 地域別の出動件数は、「三島市」75件、「裾野市」41件、「長泉町」31件であった。 事故種別では、「建物等による事故」が最も多く62件、次いで「交通事故」の41件 となっている。

警防出動件数は 1,438 件で、地域別の出動件数は、「三島市」778 件、「裾野市」367件、「長泉町」293 件であり、種別では、「救急応援」が最も多く 1,112 件、次いで「自 火報発報」の 71 件となっている。

救助活動の概況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

	Æ 111		火災	2 7	交	水	風水	機械	建 物 等	ガス	破	その
	種別	合	7=1+	建	通	難	害等。	によ	に	及び	裂	他
地域		計	建物	建物以外	事	事	水害等自然災害	る事	よる事故	酸 欠 事	事	の 事
				グト	故	故	害	故	故	故	故	故
合 計	出動件数 (件)	147	2		41	9		1	62	1		31
	救助人員 (人)	98	1		23	9			47			18
三島市	出動件数	75			16	6		1	37	1		14
一面山	救助人員	54			12	6			28			8
裾野市	出動件数	41	2		11	2			14			12
加到 山	救助人員	25	1		4	2			11			7
長泉町	出動件数	31			14 (4)	1			11			5
(文水町	救助人員	19			7	1			8			3

^()は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

ただし、東名高速道路については、上りの裾野 IC〜御殿場 IC 間(駒門 PA を含む。)、下りの裾野 IC〜沼津 IC 間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津 IC〜新御殿場 IC 間、下りの長泉沼津 IC〜新富士 IC 間(駿河湾沼津 SA を含む。)とする。(以下、同じ。)

^{27 「}火災」とは、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。(以下同じ。)

月別救助活動状況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

			火	災	交	水	風 水	機 械	建 物	ガス	破	その
	区分	合	建	建	通	難	害等自然災害	に	等 に	及 び	裂	他
月	(件) (人)	計	~	物	事	事	自然	よる	よる	酸 欠	事	の
			物	以 外	1.7	1.7	災	事	事	事	L. /	事
	出動件数	10			<u>故</u>	故	善	<u>故</u>	<u>故</u>	故	故	故 1
1月	救助人員	8			1			1	6			1
	出動件数	15			4				10			1
2月	救助人員	12			5				6			1
0.11	出動件数	13			4	1			6			2
3月	救助人員	8			3	1			3			1
4月	出動件数	12	1		5				5			1
4月	救助人員	8	1		3				3			1
5月	出動件数	10			5	2			2			1
ЭД	救助人員	6			2	2			1			1
6月	出動件数	15			5	1			6			3
ОЛ	救助人員	9			1	1			5			2
7月	出動件数	10			2				5			3
7万	救助人員	8			1				4			3
8月	出動件数	16			3				6	1		6
0月	救助人員	9			1				6			2
9月	出動件数	11			2				5			4
ョ月	救助人員	9			1				5			3
10月	出動件数	12	1		5	1			3			2
10万	救助人員	7			3	1			1			2
11月	出動件数	7			1	2			1			3
11万	救助人員	4			1	2						1
12月	出動件数	16			3	2			7			4
14/7	救助人員	10			1	2			7			
合 計	出動件数	147	2		41	9		1	62	1		31
	救助人員	98	1		23	9			47			18
前年	出動件数	98	2		25	9		1	44			17
刊十	救助人員	74	3		13	7		1	35			15
増減	出動件数	49			16				18	1		14
归似	救助人員	24	\triangle 2		10	2		△ 1	12			3

警防活動の概況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

									14 1 1 1	1 1/1 1			<u> </u>
11-1	合	自	危	毒	火	調	風	無	<	警	救	捜	誤
種別	計	火	険	劇	災			応	IJ	戒	急	索	
		報	物 等	物 放			水	答		そ			報
	件	発	漏	射	警			確	支	の	応	活	
地域		報	洩	能	戒	查	害	認	援	他	援	動	等
合計	1, 438	71	44		4	57	17	40	50	23	1, 112		20
口計	(15)									(3)	(11)		(1)
三島市	778	42	27		2	29	12	12	16	12	615		11
──'妞 川													
裾野市	367	11	14		2	15	3	22	10	6	278		6
1/0 = 1 11	(2)									(1)	(1)		
長泉町	293	18	3			13	2	6	24	5	219		3
又/八円	(13)									(2)	(10)		(1)

^() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

月別警防活動状況

(令和5年1月1日~令和5年12月31日)

種別	合計 (件)	自火報発	危険物等漏:	毒劇物放射	火災警	調	風水	無応答確	クリ支に	警戒その	教急応に	捜索活	報
合計	1, 438 (15)	報 71	<u></u> 44	能	<u>栽</u> 4	<u>查</u> 57	<u>害</u> 17	認 40	援 50	他 23 (3)	援 1,112 (11)	動	等 20 (1)
1月	164	6	3			1		7	3	3	138		3
2月	118	13	1			6	1	5	2	2	86		2
3月	102 (2)	5	1		2	3		2	5	1 (1)	82 (1)		1
4月	106	4	4			4		1	2	2	87		2
5月	118 (2)	3	5			4		5	5	3	93 (2)		
6月	114 (1)	4	2			6	13	2	3	ဘ	79 (1)		2
7月	108	5	3			4	2	3	7		84		
8月	108 (5)	9	4		2	4		4	4	2	76 (4)		3 (1)
9月	104 (1)	5	2			6		1	6		83 (1)		1
10月	131 (3)	2	7			9		5	3	3 (1)	99 (2)		3
11月	135	9	5			6	1	2	7	3	101		1
12月	130 (1)	6	7			4		3	3	1 (1)	104		2

^() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、 国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。この緊急消防援助隊は、国内において大規模災害等が発生した場合、被災都道府県知事からの要請を基本として、全国から当該災害に対応できる消防隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムで、富士山南東消防本部においても8隊を登録している。また、令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震では、消火隊2隊、救急隊1隊、後方支援隊1隊、延べ102人の隊員を派遣した。

(令和6年4月1日現在)

緊急消防援助隊登録隊	登録隊数 (隊)
消火隊	4
救助隊	1
救急隊	2
後方支援隊	1
合 計	8



【石川県珠洲市での活動風景】